

令和3年 第11回 蕨市教育委員会（定例会） 会議録

招 集 期 日	令和3年10月22日（金）		
場 所	蕨市役所 仮設庁舎（オンライン会議）		
開閉の時間	午後2時から午後2時10分まで		
議 長	松 本 隆 男 教育長		
出席委員	1 番 飯 野 朗 子 委員	2 番 萩 原 敏 行 委員	3 番 小 島 奈津子 委員
	4 番 尾 方 香 里 委員		
議事参与者	教育部長 渡 部 幸 代	教育部次長・学校教育課長 原 田 卓 治	教育部次長・生涯学習スポーツ課長 加 納 克 彦
	教育総務課長 田 中 昌 継	歴史民俗資料館長 佐 藤 直 哉	
	※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、議事参与者を説明者のみとする。		
書 記	教育総務課長補佐・庶務係長 赤 羽 悟		

	会 議 事 件 名	議 事
議 事 進 行 状 況	報告 1 第 75 回「蕨市成年式（延期分）」の 実施結果について 報告 2 令和 3 年度第 38 回蕨市けやき文化 賞について	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、議事参加者は担当部署の職員のみとする。また、今回はオンライン会議による開催とする。 開会宣言された後、前回の会議録の承認が行われ、直ちに報告に入る。 第 75 回蕨市成年式は、新型コロナウイルスの影響により、令和 3 年 1 月 11 日に実施予定であった式典を延期し、感染防止対策のため 2 部制で 10 月 10 日（日）に蕨市民会館で開催され、該当者 771 名のうち 316 名が出席した。記念式典は、計 15 名の新成人で構成する実行委員会によって厳粛に進められた。また当日は、多くのメディアによる取材や収録が行われたとの報告が、生涯学習スポーツ課長からなされた。 〔質問〕成人式の集計について、男女別の集計方法が変更されたそうですが、詳しく説明していただいてよろしいでしょうか。 〔回答〕男女の区分については、市の申請書などにおいても記入欄を設けないようにするなどの配慮を行うようになってきており、この度の成年式の集計についても公表するデータには男女別の記載を取りやめ、全体の人数を記載しております。 第 38 回蕨市けやき文化賞については、10 月 1 日（金）の選考委員会で、蕨市在住の鈴木由美子氏、蕨市出身の真彩希帆氏が受賞者に決定した。鈴木氏は、高帆里奈の芸名で宝塚歌劇団に在籍し、娘役として活躍。宝塚歌劇団を退団後は、南公民館で成人向けのストレッチ・エアロビクスダンス講座の講師や東公民館で子どもミュージカル教室の講師を務めたのち、平成 8 年に発足した「子どもミュージカル ラビコ」の講師として一人一人の個性を追求し、新たな可能性を見つけてそれを伸ばすことをモットーに指導を行い、これまでの講演実績は 60 回以上、出演者は 500 名を超える。自主公演の他、塚越地区生涯学習フェスティバル、蕨市お年寄りを敬う会などでの公演や障害のあるかた・高齢者の方を招待する公演も実施している。真彩氏は、小学 2 年生の時に「子どもミュージカル ラビコ」へ入会し、鈴木氏の指導を受け、平成 24 年宝塚歌劇団へ入団し、平成 29 年には、雪組トップ娘役に就任するなど活躍。令和 3 年に宝塚歌劇団を退団した。蕨市における主な活動は、平成 30 年蕨市 PR 大使に就任したほか、令和 3 年には市民会館自主事業「真彩希帆チャリティートークショー～夢を叶えるために～」へ

